

MK15(太径／エンドレスタイ用結束工具)

NEW



太幅、長尺のインシュロックを均一に締め付け、切断

エンドレスタイやLKタイ、ラッシングタイ等の長尺、太幅タイプの結束バンドを適正な締め付け強度値で結束し、切断することができます。

そのため、作業者の経験や勘に頼っていた引き締め強度が均一になり、施工品質の安定化と確実な捕縛を実現します。

充実のメンテナンス体制

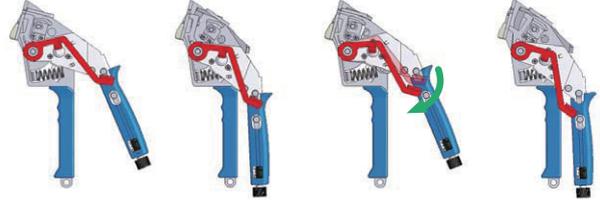
切断用のカッター刃が磨耗して切れにくくなった場合には、替刃に交換していただくことで、長期間安心してお使いいただくことができます。替刃交換は現場にて簡単に行なえます。また、故障、部品交換、オーバーホールのお問い合わせにも即座に対応いたします。

片手で簡単に操作できるカッターレバー式を採用

結束バンドを切断する際、カッターレバーを親指で操作できるよう改良しました。そのため、片手で簡単に作業することができます。



①原点 ②引き締め ③レバー切り替え ④カット



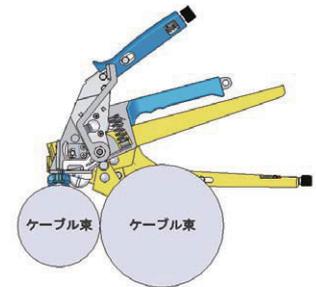
型番	Article-No.	包装単位 *販売単位 (台)
MK15	110-15000	1

重量:538g

狭いスペースでの施工が可能

本体デザインを大幅に見直したことにより、狭いスペースでの結束作業が容易に行なえるようになりました。

値	参考値	単位:N	適合タイ幅
1	170 ~ 250		7.5mm
2	230 ~ 310		SELタイ (7.6mm) / 8.7mm
3	280 ~ 430		
4	400 ~ 630		ELタイ (12.7mm) / 12.5mm
5	600 ~ 850		12.5 ~ 13.0mm

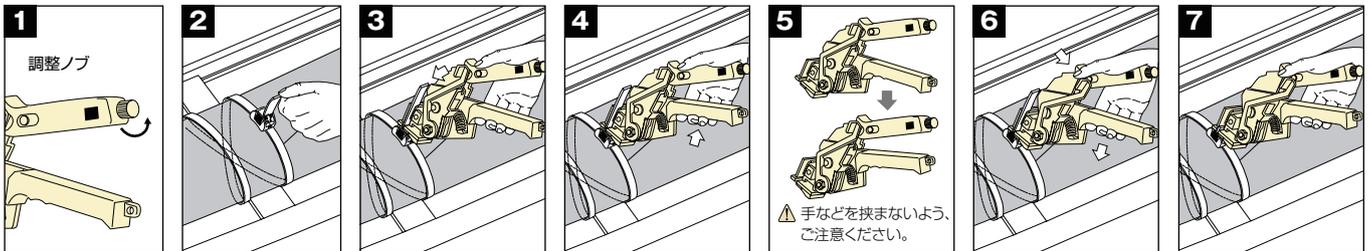


<MK11 (P99)との比較>

●替刃

型番	MK15-P09
Article-No.	110-15001

●使用方法



1 調整ノブ
使用する結束タイのサイズに合わせ、調整ノブで締め付け強度を設定します。

2 結束タイを手で仮り締めします。

3 結束タイをMK15の先端に横から差し込みます。

4 締め付け用レバーを握り、締め付けます。

5 設定締め付け強度に達すると締め付け力が抜け、締め付け用レバーが図のように上がり、それ以上締め付けが出来なくなります。
⚠ 手などを挟まないよう、ご注意ください。

6 締め付け用レバーを戻し、カッターレバーを「カチッ」と止まるまで、親指で下に下ろします。
※締め付け用レバーが原点にないとレバーが下ろせません。

7 カッターレバーを下ろした状態のまま、締め付け用レバーを握ります。カッターが上がると、余分なタイがカットされ、結束完了です。

⚠ ご注意

- 上記の締め付け強度は目安です。被結束物の材質やサイズにより、適切な指示値へ調整願います。また、締め付け強度値を強く設定し過ぎると、結束バンドが伸びて適切な結束ができませんのでご注意ください。
- 正しい強度値を得るために、ヘッドに対し平行に工具先端を当ててください。また、レバーを握る際には、テコの原理で強く押し下がないようにしてください。その際、指などを挟まないようご注意ください。
- 他社製の結束バンドをご使用になりますと、適切に結束できない場合があります。